

愛媛県行政評価システム外部評価委員会 平成 27 年度外部評価結果について【総括】

1. 27 年度外部評価の実施内容について

5 部局（県民環境部、保健福祉部、経済労働部、農林水産部、教育委員会）を対象に評価を実施した。

評価対象の施策は、これまで外部評価を未実施であった 10 施策とし、書面審査及び論点整理を行ったうえで、9 施策について各部局からヒアリングを行った。

評価の過程では、各施策の目標達成の観点から、事業成果の分析や実施手法の検証を通じて、効果的な事業推進や説明責任の徹底についての協議を行った。

その結果、予算の有効活用、事業成果の向上、県民ニーズの変化や多様化等に関する意見が出され、28 年度予算編成にも反映させることができた。

2. 外部評価結果への対応について

各部局においては、外部評価の結果を踏まえて各事務事業の必要性・有効性・効率性の検討等を行い、可能なものから事業内容や実施手法の見直しが図られており、改善に向けた取組について一定の評価ができる。

また、28 年度予算編成においては 4 件 7,154 千円の減額効果及び 4 件 9 事業の再編統合が認められた。

なお、県民への説明責任の確保の観点から、成果指標や評価・分析の内容を見直すなど、必要な改善が進められていると考える。

◎指摘への対応状況

外部評価委員会指摘：217 件

→対応状況 指摘を踏まえた改善：217 件

3. 評価結果のフォローアップについて

指摘を踏まえた改善に時間を要するものについては、評価結果の意図を十分ご理解の上、引き続き着実な改善を進めていくよう改めてお願いするとともに、当委員会としては、今後の具体的な検討状況を注視することとし、必要に応じて進捗状況等の報告を求める場合もあるので、ご協力をお願いしたい。

4. 28 年度外部評価について

28 年度の外部評価委員会においては、各部局における自律的な PDCA サイクルが有効に機能しているか、施策目標の達成に向けた課題分析が進められているか、また、評価内容を県民に分かりやすく伝えられているか等について、引き続き分析・検証を進めていきたい。

平成 28 年 3 月 14 日

愛媛県行政評価システム外部評価委員会
会 長 牧 野 光 昭